



発行日：令和7年8月1日発行：小林コミュニティ協議会 総務部／連絡先：小林地域生活センター TEL.025-372-3033

令和7年度 小林コミュニティ協議会 総会開催

5月10日（土）午後3時より地域生活センターにおいて総会が開催されました。
審議された議案は以下の通りです。

- ① 令和6年度事業報告及び決算報告
- ② 役員改選について
- ③ 令和7年度事業計画及び予算

以上の内容について提案され質疑応答の後、全議案承認されました。

新年度の小林コミュニティ協議会の活動は、5つの基本理念に沿ってさらに前進していくことを確認し、運営を進めてまいります。



- ◆ 豊かで活力のある村、小林 ◆ 健康で長生きの村、小林 ◆ お互いに助け合う村、小林
- ◆ 安全で安心な村、小林 ◆ 文化の香り高い村、小林

今年度の方針 小林コミュニティ協議会 副会長 久保 安夫

昨年度、若い世代の意見により、部会の改変を行い、さらには小林コミ協の活性化、老若男女多くの住民が集う新たなイベントを創出するため、若い世代を中心とした小林新撰組を立ち上げました。地域活動の担い手が固定化、高齢化することなく、多様な人材に参加していただいて、「5つの基本理念」に沿った地域づくりを目指します。

- 1 伝統ある小林地区市民運動会も、少子高齢化により参加者が減少し、時代のニーズに応えることが難しくなってきました。今年度からは運動会に代わり、地域住民の交流の一大イベントとして「こばやし収穫祭」を11月1日に行います。
- 2 役員の会場設営などの負担を軽減し、より多くの方々に楽しんでもらいたいとの思いから、令和6年度より会場をラスベックホールに変更したスプリングコンサートは、地域内外の方々から好評を得ることができました。
- 3 昨年度、部会の改変により再編された安心・安全部と青少年育成協議会は、活動内容が整理されました。地域の安心安全、小中学生の健全育成を、それぞれの部会において関係者と連携しながら、一層活動を深化させていきます。
- 4 お助け隊こばやしにおける、生活支援活動と移動支援事業（車両を使った移動支援サービス）は、ニーズに即した対応により需要が大幅に増えました。需要の増加に伴い、活動を支えるボランティアの育成が急務です。
- 5 昨年も、各地で地震や豪雨災害などが相次ぎ、地域防災の重要性を誰もが強く認識したことと思います。自主防災会と連携し、地域の防災力向上を図り、災害発生時に安全の確保や避難所開設など、迅速に対応できる体制を維持していきます。
- 6 事務局は前任者の退職に伴い、令和7年4月より新たに1名採用し、今年度も2名体制を維持します。

（総会資料より抜粋）

令和7年度 小林コミュニティ協議会と自治会長協議会の役員紹介

小 林 コ ミ ュ ニ テ ィ 協 議 会

小林コミュニティ協議会	会 長	副会長	部 会 名	部会長	副部会長
	真保 慶一	久保 安夫 森山 勝広	文化・スポーツ部	三富 敦	高橋由紀子
	監 事		環 境 部	丸山 只夫	森山 光恵
	阿部 信哉	阿部 公	安 心・安全部	石田由紀夫	吉田 忠裕
部 会 名	部会長	副部会長	自 主 防 災 会	谷川 一義	大旗裕一郎
総 務 部	久保 安夫	小林 諒			細貝 洋一
健 康 福 祉 部	西村 茂	泉 幸子			渡邊さとみ
		健康ますます隊長 青木 智子	学 童 保 育 部	大旗 英之	山岸理恵子
		お助け隊隊長 佐久間栄子	青 少 年 育 成 協 議 会	西村 祐一	周佐 亜紀
			小 林 新 撰 組	大旗裕一郎	丸山 浩司

小 林 自 治 会 長 協 議 会

行政区	戸 頭	◎戸頭団地	田 中	浦 梨	和 泉	○美咲町	皐月町	鍋 湯	下木山
氏 名	谷川 一義	渡辺 洋一	石塚 就基	阿部 雄二	中野 隆一	石田由紀夫	渡辺 康彦	吉田 和夫	森山 光恵
行政区	上木山*	蔵 主	平湯新田	平 湯	万 年	櫛 笥	田 尾	鼠新田	◎会 長
氏 名	山岸 成幸	平山 敏幸	大橋 誠	吉田 忠裕	泉 弘樹	松木 洋	米山 久幸	西村 和彦	○副会長

小林コミュニティ協議会 新副会長 就任挨拶

今年度、小林コミュニティ協議会の副会長に就任いたしました、浦梨の森山 勝広です。
日頃より本コミュニティにご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

昨年度まで、コミ協設立から19年間文化スポーツ部の部会長として活動してきました。
今年度よりコミ協副会長という私には少々荷が重い職を仰せつかりましたが、前職の経験を活かし、地域の皆様とのコミュニケーションを大切にし、より良いコミュニティづくりに貢献できるよう、微力ではございますが取り組んでいきたいと考えております。
皆様の温かいご指導ご鞭撻ならびにご協力をよろしくお願いいたします。



マラソンコースクリーン作戦

4月20日(日)

各自治会から沢山の方に参加していただきました。毎年行っていますが、今回も大きなゴミや空き缶、たばこの吸い殻などが落ちており、参加者からキレイに拾っていただきました。ご協力ありがとうございました。



環境美化活動 地域生活センター花壇への植栽

6月15日(日)

コミ協環境部員で、「ラベンダー」や「ペチュニア」を植栽しました。来館された方に楽しんでもらえるように、バランスを考え、配置を工夫しました。昨年12月に植えたあじさいも綺麗に咲きました。



ひまわり植栽事業

6月15日(日)

今年もカルチャーセンター前の道路脇にひまわりの苗を1100本植え付けしました。当日は小雨が降る中、小林みどり会を中心に自治会からも協力してもらい45人が参加しました。花の咲く季節には通行人の目を楽しませてくれることでしょう。



小林地区防災訓練

6月29日(日)

小林小学校で防災訓練を行いました。

①情報伝達訓練

自主防災会の連絡網から各自治会の連絡網へ

②緑のリボン作戦

「うちの家族は大丈夫」のサイン、緑のリボンを玄関に掲げる

③災害時要支援者の安否確認

自治会からの連絡にもとづき要支援者宅を訪問

④各自治会単位での避難訓練

⑤小学校での体験型訓練

AED・防災基礎研修・起震車による地震体験
毎年の訓練が「いざ!」というときに役立ちます!



第1回エンジョイスports

7月5日(土)

記念すべき第1回エンジョイスportsが白根カルチャーセンターで開催されました。参加してくれた小学生Aさんの声をご紹介します。「私が1番楽しいと思ったスポーツはポッチャです。ポッチャは誰でもできるし、ルールも簡単でやりやすい競技だからです。またエンジョイスportsが開かれたら参加したいです。」おおなわとびチャレンジも盛り上がっていました。来年は最高記録更新なるか!?



KOBAYASHI ものづくり講座 粘土でつくるカップ in にゃんこ 10月7日(火)



カップの中からちょこんと顔をだしているかわいい猫ちゃんを粘土でつくります。お気に入りの作品と一緒につくってみませんか?

■日 時 10月7日(火) 13:30~15:30

■会 場 小林地域生活センター2階 研修室

■講 師 Atelierちか室 乙川 千香さん

■対 象 小林地区にお住まいの方どなたでも 先着10名

■持ち物 持ち帰り袋・タオル

■参加費 1,000円(当日お持ちください)

■申込み メールまたは電話で小林地域生活センターまで



▲メール2次元コード

はかろう体重！あるこう南区！大作戦



- 30日分の体重または歩数をはかって記録カードに記入しましょう！健康づくりのきっかけに！
- 小林地区にお住まいの方で、小林地域生活センターに記録カードを提出された方の中から抽選でステキな景品が当たります。

提出先：小林地域生活センター 締め切り：12月26日（金）

記録カード配布場所：各地域生活センター、南区役所健康福祉課、白根健康福祉センター
南区ホームページからもダウンロード可能

お助け隊こばやし 多世代の支え合い 助け合う村 小林 をめざして

■“お助け隊こばやし”の活動

生活の手助けを必要とされる方へお助け隊スタッフがお手伝いを行います

■対象者

高齢者のみの世帯、お体の不自由な方、お車の運転が難しい方 等

■お手伝い内容

草取り、買い物代行、日常のゴミ出し、お話相手、家具の移動
買い物・病院の送迎等の移動支援 他（1回1時間程度）

■利用料金

1回の作業に500円（基本）を頂戴いたします

■活動日時

基本的に平日の日中で、時間はご相談ください



申込み・問い合わせ先

小林コミュニティ協議会事務局（小林地域生活センター内）
TEL 025-372-3033 平日：午前9時～午後5時まで

※ご希望日の2日前までにご連絡ください
※スタッフ随時募集中！！

今後の予定

■10月19日（日） 小林地区敬老会

会場：小林小学校

■11月 1日（日） こばやし収穫祭・文化祭

会場：小林小学校

※いずれも詳細については、チラシ等でご案内します

祝

金婚のお祝い品の申請について

小林コミ協では、敬老会で金婚の御祝品をお渡しします。
昭和50年4月～昭和51年3月に結婚され、金婚式を迎えられ
る方がいらっしゃいましたら、9月1日(月)までに各自治会長
または、小林地域生活センターへご連絡をお願いいたします。

小林地域生活センター 372-3033



編集後記

みどり濃い平野が広がる季節となりました。水稻はすくすく伸び、夏野菜も収穫の時です。農業が盛んな南区ですが気候変動の影響で生育に様々な変化が生じます。その結果、豊作・不作と分かります。作物が毎回、豊作はあり得ない。一時1000円のキャベツは今、100円台です。要因は色々あるでしょうが、市場ではよくある話です。農家曰く野菜造りも「博打みたい」とか。「手間暇かけて金かけて」も実入りが無ければ農業は疲弊します。収穫期には米のみならず豊作と適正価格を期待したいものです。 総務部